

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように 毎月安全会議を設けております

参考資料を基に、月々に応じての注意事項や災害事例を挙げて原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和1年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

『高めよう、感受性！』 しない・させない 不安全行動

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業の推進力である。互いに信じあい譲り合いの明るい職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 4 S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

		作成	承認
安全衛生対策実施記録	8月度		中島 原
安全衛生対策会議			
実施年月日	令和 1 年 8 月 27 日		
実施場所	社内会議室	(PM17時20分～PM18時00分)	
参加人数	35名		
会 議 内 容			

1.各現場の職長からの報告

〈これから始まる工事について〉

・大成建設(株) 新居浜LNG基地建設工事

四国初、ペリー足場(ACSセルフクライミング工法)での足場組立(高さ45m) 架設中。

・9月、10月 秋の定期修理が始まります。

繁忙期に入りますが、気を引き締めてこれまで以上に体調や安全に気を付けましょう。

2.『報・連・相』の大切さ

6人のグループを作り、『伝言ゲーム』を行いました。

短い文章でしたが、やはり最後の人には正確に伝わってなかった事から、誰かを通じて伝える情報は発信者の真意が確実に伝わらない事が多い事がわかりました。

・情報が抜け落ちる・情報が変形し、本来持つ意味と違った内容で伝わっていく。

・発信者の“省略”から受信者の“誤解”が生じるから正しく伝わらない。

特に図面のないプラントの工事等、監督からの口頭での指示が多く、

職長から作業員に伝えるまでの間に情報や、作業手順などが変わっていく恐れがあります。

きちんと理解できるまで確認することや、メモに残すことが大切です。正確な情報を共有しましょう。

報・連・相 を徹底することにより、労働災害や人為的ミスを防ぐことができます。

繁忙期に入るにあたり、肉体的疲労から注意力が散漫にならないよう、

いつも以上に体調管理をしながら現場では安全に十分気を付けることを心がけましょう。

